

ヒトと動物の関係学会

第28回総会資料

総会議題

- 1号議案 2021年次事業報告
- 2号議案 2021年次決算報告
- 3号議案 監査報告
- 4号議案 2022年次事業計画（案）
- 5号議案 2022年次予算（案）
- 6号議案 新評議員について
- 7号議案 役員を選出について
- 8号議案 会長推薦理事及び執行体制について
- 9号議案 その他

日時：2022年3月13日（日）午後12時30分より

場所：慶應義塾大学 来往舎1階シンポジウムスペース

オンラインミーティング（Zoom）

< 1号議案 >

2021年次事業報告

1) 2021年12月31日現在の会員数

正会員 467名(内学生会員 38名) 名誉会員 1名

賛助会員 2団体・法人会員 4団体

2) 学術大会の開催

第27回学術大会 2021年3月13日(土)・14日(日)

大会実行委員長 山本真理子(帝京科学大学)

場所: オンラインミーティング (Zoom)

総参加人数: 111名

3月13日(土)

① シンポジウム

「匂いの世界のイヌと人」

コーディネーター: 藪田慎司(帝京科学大学)

パネリスト:

藪田慎司(帝京科学大学)

「イヌと行う臭気探索」

松本信一郎(帝京科学大学理工学研究科大学院生)

「麻薬探知犬と人の協働作業のプロセスを理解する試み」

岩野恒尚(株式会社 Rock Field)

「外来生物対策のための探索犬」

村瀬英博(NPO法人 救助犬訓練士協会)

「災害救助犬の仕事とトレーニング」

3月14日(日)

② シンポジウム

「罪を犯した人」と「社会」の橋渡しをする動物たちの力 -人は生き直せる、犬や猫とともに-

コーディネーター: 谷田 創(広島大学)

パネリスト:

谷田 創(広島大学)

「開催趣旨: 「罪を犯した人」と「社会」の橋渡しをする動物たちの力 -人は生き直せる、犬や猫とともに-

大塚敦子(ジャーナリスト)

「矯正施設における動物介在プログラムの意義」

小山定明(法務省矯正局)

「少年院の矯正教育と動物介在活動」

宮川 円 (沖縄女子学園)

「沖縄女子学園における「3Re-Smile」(スリースマイル)プロジェクト」

宮城直子 (特定非営利活動法人おきにゃあわんネットワーク)

「人は生き直せる、犬や猫とともに 人と動物の社会化 それぞれが幸せになるために」

③ 学術大会口頭発表 12 題 (両日)

奨励賞 1 名: 小田嶋真菜 (東京農業大学農学部バイオセラピー学科)

「コンパニオン・アニマルが飼い主の心理的居場所感にもたらす影響」

3) 研究会の開催

第 129 回例会

2021 年動物観研究会公開ゼミナール

2021 年 12 月 5 日 (日)

場所: オンラインミーティング (Zoom)

① 一般発表

パネリスト:

森 由民 (動物園ライター)

「群れとつがい 古井由吉初期作品をめぐって」

佐渡友陽一 (帝京科学大学)

「絵本における兎の描かれ方」

並木美砂子 (帝京科学大学)

「実験動物の痛みカテゴリー再検討について」

倉本 宣 (明治大学)

「犬の迷惑看板についての考察」

② 特別企画「動物の身体的介入へのこだわり」

パネリスト:

石田 戡 (動物観研究所)

「動物の身体的介入へのこだわり」

黒澤 泰 (公益財団法人神奈川県動物愛護協会)

「不妊去勢手術が必須の地域猫活動」

加藤由子 (動物ライター)

「猫との付き合いの形」

長田 啓 (環境省自然保護局)

「動物の愛護・管理と身体的介入」

第130回例会

HARs 地域シンポジウム 「広島県における地域猫活動の現状と今後の課題」

2022年1月22日（土）

場所：オンラインミーティング（Zoom）

参加人数：58名

コーディネーター：谷田 創（広島大学）

パネリスト：

植田芳英（広島県動物愛護センター）

「地域猫活動の概要」

中山博典（地御前地区地域猫グループ）

「活動者の立場から」

沖本あゆみ（江田島猫活）

「活動者の立場から」

末村美希（広島県動物愛護センター）

「広島県の立場から」

田中宏子（広島市動物管理センター）

「広島市の立場から：広島市地域猫活動支援事業の取組」

谷田 創（広島大学）

「猫の研究者の立場から：広島県内で実施されている「地域猫活動」の現状と課題」

4) 会議の開催

常任理事会 2021年3月13日、2021年6月19日、10月17日（オンライン開催）

理事会 2021年3月14日（オンライン開催）

評議員会 2021年3月14日（オンライン開催）

編集委員会 随時メール審議

学術委員会 随時メール審議

5) 学会誌の発行

第58号発刊 2月 550部

第59号発刊 8月 550部

第60号発刊 12月 550部

動物観研究26号 12月 550部

<2号議案> 2021年次 決算報告

2021年次 決算報告

1. 会計報告

2021年12月31日現在

I、収入の部

(単位:円)

科目	2021年次決算	2021年次予算	予算比	備考
一般・学生会費	2,243,000	3,100,000	72%	のべ一般361名、学生22名(退会者を含む)
賛助・法人会費	110,000	280,000	39%	賛助1、法人3
大会参加費	436,000	450,000	97%	大会参加費
出版物売上	102,000	80,000	128%	雑誌会員・学会誌売上
別刷費	0	0	0%	
雑収入	265,730	90,000	295%	寄付金
預貯金利子	0	0	0%	
本年次収入合計	3,156,730	4,000,000	79%	
前年次繰越額	370,655	370,655	100%	
収入の部合計	3,527,385	4,370,655	81%	本年次収入合計+前年次繰越額

II、支出の部

科目	2021年次決算	2021年次予算	予算比	備考
学会誌制作・印刷・封入発送作業費	1,335,804	1,500,000	89%	学会誌57・58・59及び動物観研究No.25
小計	1,335,804	1,500,000	89%	
大会費	140,880	400,000	35%	Zoom契約料、奨励賞賞品、パネリスト謝金、アルバイト謝金
シンポジウム・例会費	116,510	300,000	39%	JAHAI0年食費、広島地域シンポZoom契約料、広島地域シンポ謝金
小計	257,390	700,000	37%	
通信費	79,090	100,000	79%	HP管理費、サーバー利用料
郵送費	39,127	100,000	39%	学会誌等郵送
小計	118,217	200,000	59%	
人件費	600,000	600,000	100%	事務局人件費
旅費交通費	0	250,000	0%	理事会交通費
事務費	6,344	50,000	13%	事務用品、梱包資材
雑費	5,115	100,000	5%	振込手数料
小計	611,459	1,000,000	61%	
支出の部合計	2,322,870	3,400,000	68%	
次年次繰越額	1,204,515	970,655	124%	
支出の部合計	3,527,385	4,370,655	81%	

2. 会計納入状況

個人会員年会費納付状況(2021年12月31日現在) ※退会者は含まない

年次	会員数	納付者数	納付率
2019年次分会費	411	389	94.6%
2020年次分会費	446	398	89.2%
2021年次分会費	467	327	70.0%

過去3年間の個人会員年会費納付状況(2021年12月31日現在)

年次	納付口数	納付金額
2019年納付	380	2,244,000
2020年納付	590	3,441,000
2021年納付	383	2,243,000

賛助・法人会員会費納入状況(2021年12月31日現在)

年次	会員数	納付件数	納付率
2019年次 賛助会員	4	2	50.0%
法人会員	3	3	100%
2020年次 賛助会員	4	2	50.0%
法人会員	4	4	100%
2021年次 賛助会員	2	1	50.0%
法人会員	4	3	75.0%

<3号議案> 監査報告

2021年1月1日から12月31日までの2021年次における会計および業務の監査を行い、内容について適正であると認めたのでこれを報告する。

2021年3月12日

監事

天野 卓



小林 信一



< 4号議案 >

2022 年次事業計画（案）

1) 学術大会の開催

第 28 回学術大会

2022 年 3 月 12 日（土）・13 日（日）

場所：慶應義塾大学 来往舎シンポジウムスペース

対面とオンラインミーティング（Zoom）によるハイブリッド開催

①シンポジウム

「動物園の生息環境展示と動物福祉」

コーディネーター：若生謙二（大阪芸術大学）

パネリスト：

若生謙二（大阪芸術大学）

「動物園の生息環境展示と動物福祉について」

本田直也（円山動物園）

「飼育技術者が要する視点の考察」

佐藤哲也（那須どうぶつ王国・神戸どうぶつ王国）

「野生に誘う魅せる展示を目指して」

中村 元（水族館プロデューサー）

「命を展示する覚悟が展示効果を最大限にする」

コメンテーター：渡部浩文（多摩動物公園）

森 由民（動物園ライター）

②シンポジウム

「犬と猫と人が幸せに暮らせる社会を目指して～動物愛護センターの取り組みと課題～」

コーディネーター：谷田 創（広島大学）

パネリスト：

大月 翼（奈良県うだ・アニマルパーク振興室・奈良県中和保健所動物愛護センター）

森井祐幸（奈良県うだ・アニマルパーク振興室）

「奈良県うだ・アニマルパーク振興室における「いのちの教育プログラム」の実施と評価について」

中村 満（広島県動物愛護センター）

「広島県動物愛護センターの取り組みと課題」

高島一昭（公益財団法人動物臨床医学研究所）

「動物福祉を基軸に置いたアミティエの運用」

河野 誠（京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課）

「プロジェクトに関わったインストラクターの視点」

コメンテーター：松本 修（広島アニマルケア専門学校）

③学術大会口頭発表 11 題

2) 研究会の開催

地域シンポジウム

例会 3回

3) 会議の開催

常任理事会 2022年3月12日、6月、10月

理事会 2022年3月13日

評議員会 2022年3月13日

編集委員会 数回

学術委員会 数回

4) 学会誌の発行

第61号発刊 2月 550部

第62号発刊 7月 550部

第63号発刊 12月 550部

動物観研究27号 12月 550部

< 5号議案 >

2022年次予算（案）

2022年次 予算(案)

2021年12月31日現在

(単位:円)

I、収入の部

科目	2022年次予算	2021年次決算	予算比	備考
一般・学生会費	2,610,000	2,243,000	116%	一般424名、学生22名
賛助・法人会費	200,000	110,000	182%	賛助2、法人5
大会参加費	450,000	436,000	103%	大会参加費
出版物売上	100,000	102,000	98%	学会誌販売
別刷費	0	0	0%	
雑収入	0	265,730	0%	
預貯金利子	0	0	0%	
当期収入合計	3,360,000	3,156,730	106%	
前期繰越額	1,204,515	370,655	325%	年度末資産残高から
収入の部合計	4,564,515	3,527,385	129%	(当期収入合計+前期繰越額)

II、支出の部

科目	2022年次予算	2021年次決算	予算比	備考
学会誌制作・印刷・封入発送作業費	1,400,000	1,335,804	105%	学会誌60・61・62号及び動物観研究Vol.26
小計	1,400,000	1,335,804	-	
大会費	400,000	140,880	284%	講演料・会場費・アルバイト代・備品等
シンポジウム・月例会費	300,000	116,510	257%	講演料・会場費・交通費
小計	700,000	257,390	272%	
通信費	80,000	79,090	101%	HP管理費、サーバー利用料
郵送費	50,000	39,127	128%	学会誌郵送(宅急便も含む)
小計	130,000	118,217	110%	
人件費	600,000	600,000	100%	事務局人件費
旅費交通費	250,000	0	-	理事会交通費
事務費	50,000	6,344	788%	事務用品、コピー代を含む
雑費	50,000	5,115	978%	振込手数料等
小計	950,000	611,459	155%	
当期支出合計	3,180,000	2,322,870	137%	
次期繰越額	1,384,515	1,204,515	115%	
支出の部合計	4,564,515	3,527,385	129%	

< 6号議案 >

新評議員について

評議員 31名

安藤孝敏 (横浜国立大学)
伊勢田哲治 (京都大学)
石田 戢 ((財)動物観研究所)
伊谷原一 (京都大学)
岩倉由貴 (横浜商科大学)
岩村恵子 ((有)ズーサポートネット)
大矢 大 (医療法人おおやクリニック)
小川家資 (帝京科学大学)
奥野卓司 ((公財)山階鳥類研究所・ヤマザキ動物看護大学)
加隈良枝 (帝京科学大学)
喜多村晴幸 (大阪府立農芸高校)
甲田菜穂子 (東京農工大学)
佐渡友陽一 (帝京科学大学)
妹尾あいら (広島大学)
竹花正剛 ((一社) R. E. A. D. D.)
土田あさみ (東京農業大学)
坪田敏男 (北海道大学)
中林 雅 (広島大学)
野中健一 (立教大学)
鶴見みや古 ((財)山階鳥類研究所)
新島典子 (ヤマザキ動物看護大学)
波多野幾也 (NPO 法人日本放鷹協会)
橋本 昭 (広島アニマルケア専門学校)
濱野佐代子 (帝京科学大学)
原 敬一 (iHB ミツバチ研究所)
細川博昭 (ノンフィクション作家)
宮村美帆 (フリーランスエディター)
森 由民 (動物園ライター)
森山 緑 (慶應義塾大学)
横山章光 (あいわクリニック)
渡辺 元 (東京農工大学)

< 8号議案 >

会長推薦理事及び執行体制について

令和4年3月12日

1. 会長推薦理事

ヒトと動物の関係学会会則施行規則第10条の規定により、新会長の推薦によって推薦された理事10名は以下の通りといたします。

会長推薦理事	伊東剛史 (東京外国語大学)
	池谷和信 (国立民族学博物館)
	小林信一 (静岡県立農林環境専門職大学短大)
	小田 隆 (京都精華大学)
	木場有紀 (帝京科学大学)
	相馬拓也 (京都大学)
	西村亮平 (東京大学)
	恒川直樹 (日本大学)
	花園 誠 (帝京科学大学)
	安田章人 (九州大学)

2. 執行体制について (案)

会長、副会長、事務局長、常任理事、監事は以下の通りといたします。

会長	谷田 創 (広島大学)
----	-------------

副会長	東海林克彦 (東洋大学)
	山越 言 (京都大学)

常任理事

事務局長	内山秀彦 (東京農業大学)
編集担当	山本真理子 (帝京科学大学)
国際担当	光田達矢 (慶應義塾大学)
学術担当	村尾信義 (倉敷芸術科学大学)
国際・学術	伊東剛史 (東京外国語大学)

監事	天野 卓 (東京農業大学・ヤマザキ動物看護大学)
	若生謙二 (大阪芸術大学)

理事 12名

池谷和信 (国立民族学博物館)
小林信一 (静岡県立農林環境専門職大学短大)
小田 隆 (京都精華大学)
加藤謙介 (九州保健福祉大学)
木場有紀 (帝京科学大学)
相馬拓也 (京都大学)
恒川直樹 (日本大学)
西村亮平 (東京大学)
花園 誠 (帝京科学大学)
福岡今日一 (㈱イー狗狗研究所)
安田章人 (九州大学)
山崎 薫 (学校法人ヤマザキ学園・ヤマザキ動物看護大学)

< 9号議案 >

その他